アクリル製 置型バスタブ

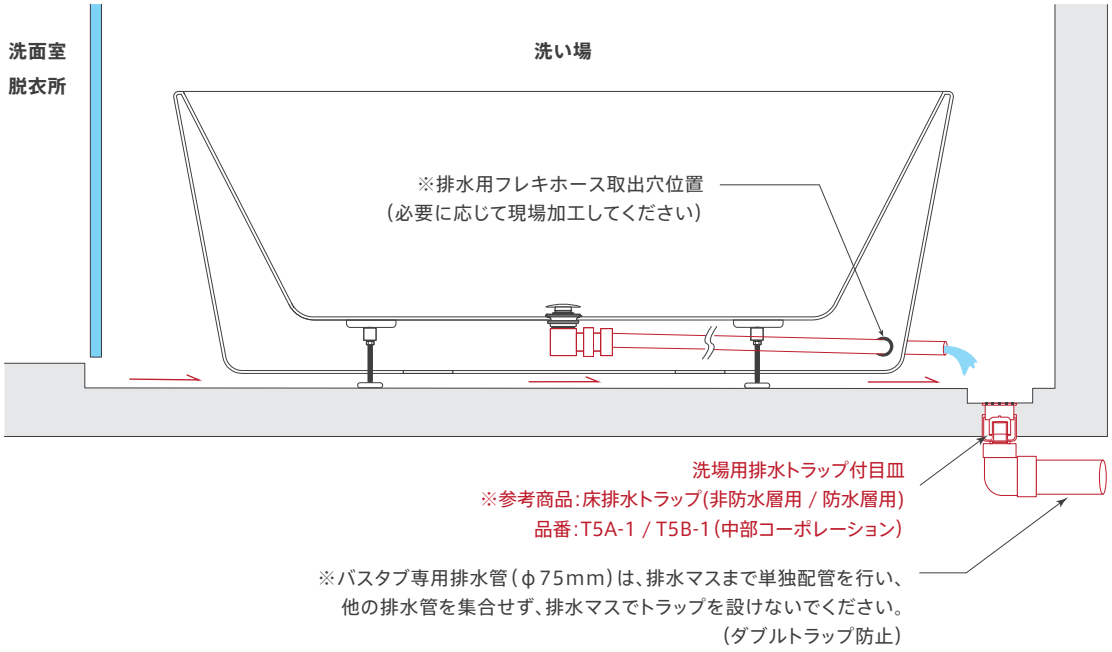
開放排水方法 参考図

⚠ 資料に記載の施工方法は参考用としてください。当社が開示した施工方法についてその品質を保証するものではありません。

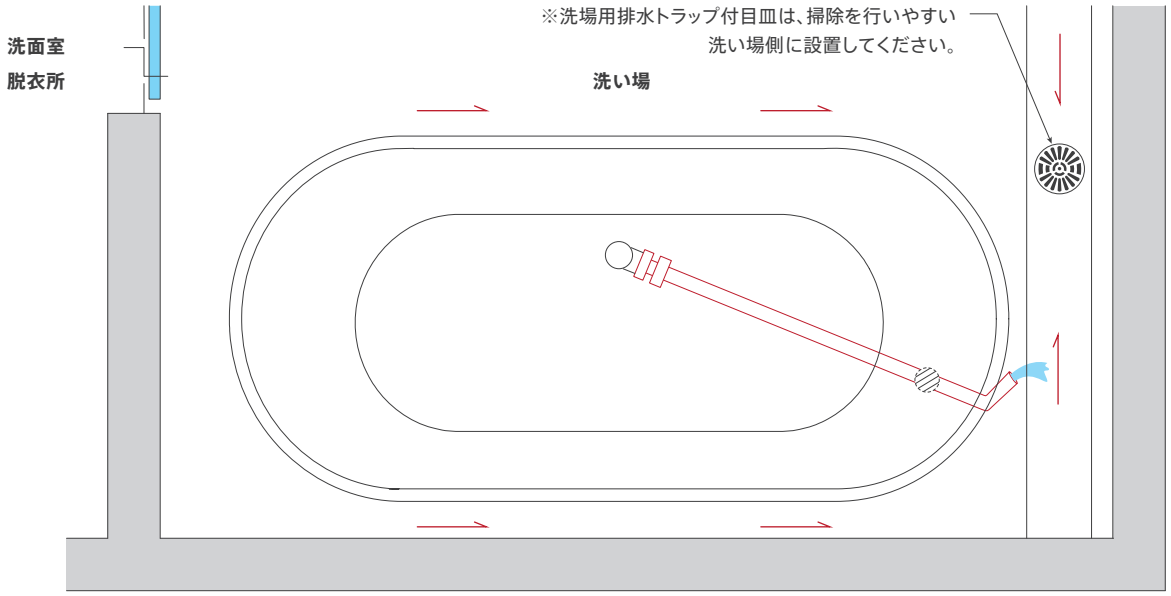
開放排水方法

開放排水では、バスタブ排水時に短時間で大量の水を洗場を通じて排水トラップ付目皿へ放流することになります。
大量の水を円滑に洗場より排水するためには、十分な排水能力を持った洗場用排水トラップ付目皿（下記参考商品）と排水管（φ75mm）が必要となります。同サイズ・同仕様であれば、他社製品でも問題ありません。
※排水目皿の径が小さい場合、髪など詰まりやすく、排水効率が悪くなりやすいため、隣室（2F以上の場合下階に及ぶ）まで水が溢れる恐れがあります。排水目皿及び排水管の選定にはご注意ください。

1F・2F 以上共通（ウェットの場合のみ） 断面図



1F・2F 以上共通（ウェットの場合のみ） 上面図



▨ :排水用フレキホース取出穴位置(必要に応じて現場加工してください)

置型バスタブ

直結排水方法 参考図

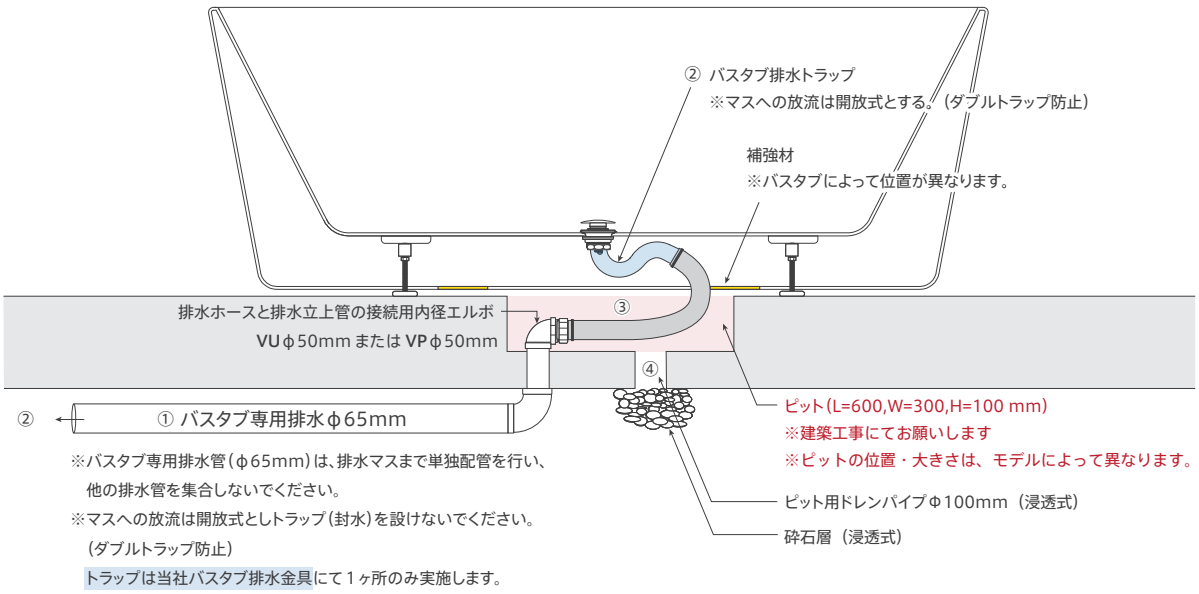
⚠ 資料に記載の施工方法は参考用としてください。当社が開示した施工方法についてその品質を保証するものではありません。

直結排水方法

① 直結排水では、バスタブ専用排水管（φ65mm）を排水マスまで単独で配管するため、他の排水管を集合しないでください。
② トラップはバスタブ排水金具で取っているため、マスへの放流を開放式として、トラップを設けないでください。（ダブルトラップ防止）
③ 直結排水では、排水の流れをスムーズにするため、ピットを設けてください。（下図参照）

1F 用（ドライまたはウェット共通）

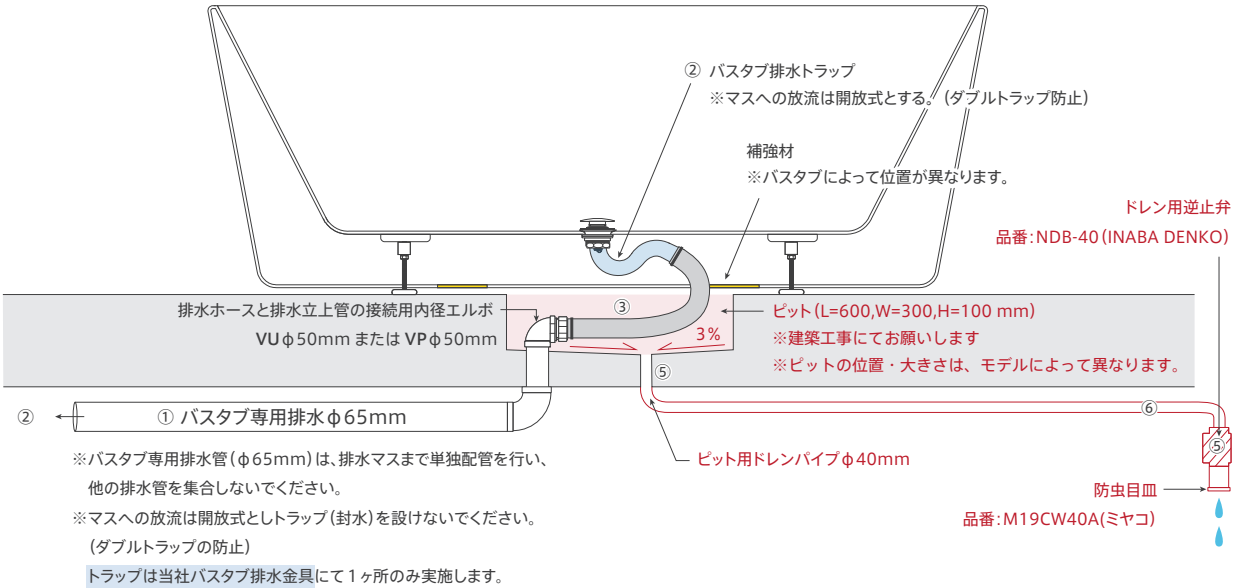
④ バスタブ専用排水とは別途でピット用ドレンパイプ（φ100mm）を設けてください。



※バスタブ専用排水管（φ65mm）は、排水マスまで単独配管を行い、他の排水管を集合しないでください。
※マスへの放流は開放式としトラップ（封水）を設けないでください。（ダブルトラップ防止）
トラップは当社バスタブ排水金具にて１ヶ所のみ実施します。

2F 以上用（ドライまたはウェット共通） ※①～④は同様

⑤ ピット用ドレン（φ40mm）を設け、末端開放部には、ドレン用逆止弁を取付けください。
⑥ ピット用ドレンパイプは、臭気がバスルームへ逆流することを防ぐため、雨水マス及び汚水マスへの接続をしないでください。



※バスタブ専用排水管（φ65mm）は、排水マスまで単独配管を行い、他の排水管を集合しないでください。
※マスへの放流は開放式としトラップ（封水）を設けないでください。（ダブルトラップの防止）
トラップは当社バスタブ排水金具にて１ヶ所のみ実施します。